SHOWA. by KOHART

昭和太郎の履歴書



AIエージェントの組み込み

ChatGPTを、御社の業務フローに。

01

御社の環境に組み込む

御社のChatGPT Businessを使い、必要な資料・ツールとつなぐ。

02

任せる仕事を設定する

手順・実行のタイミング・人に確認する条件を決める。

03

昭和太郎が自律実行

設定した条件に従って作業し、結果を担当者に届ける。



重要な操作は、担当者の承認を待ちます。

印刷会社の見積依頼対応

見積依頼メールの対応準備を、15分から2分へ。

対象メール1件あたり約87%削減の見込み

提案時の試算。メールの仕分け・資料参照・文面確認が対象。見積計算や回答待ちの時間は含みません。

工程	これまで	昭和太郎に任せる	担当者が判断する
依頼を読む	本文・添付を開き、紙・寸法・部数・希望納期を拾う。	依頼を仕分けし、印刷条件と不足項目を抜き出す。	不足があれば、先方に確認する。
資料を探す	料金表や過去の見積を探し、今回の条件と照らし合わせる。	料金表と条件の近い過去見積を探し、参照候補を示す。	今回もその資料を適用できるか判断する。
返信を用意	返信文を作り、添付する資料を確認する。	確認済みの条件で返信を下書き。条件が未確定なら確認依頼文を用意する。	金額・納期・宛先・添付を確認し、送信する。

条件が変わったときは、担当者が確認してから返信案を更新します。

印刷会社 / 架空の依頼で再現

「A4で1,000部、来週まで」を受け取ったら。

依頼の読み取りから、未確定事項を残した返信下書きまで。

届いた依頼

「A4のチラシを1,000部お願いします。来週中に納品できますか？」

本文には、用紙・片面か両面か・具体的な納品日の記載なし。

昭和太郎の確認メモ

読み取った条件

A4 ／ 1,000部 ／ 来週中を希望

担当者に確認

用紙・印刷面・希望日を先方に確認。仕様が揃ったら、適用単価と納品可否を担当者が判断。

先方への返信案

お見積もりのご依頼ありがとうございます。A4チラシ1,000部について、ご希望の用紙、片面・両面の別、納品希望日をお知らせいただけますか。仕様を確認後、金額と納期をご案内します。

担当者の確認待ち

人の判断が必要な箇所まで揃えて引き渡すので、担当者は条件の確認から始められます。

食品メーカーの営業支援

同じ売上データを、商談と社内報告に使う。

担当者ごとに集計をやり直していた業務に、共通の元データと集計ルールを使う仕組みを提案。

渡すもの

売上のCSV・Excel、商談メモ、過去の返信例、既存の帳票。

返品・控除と集計期間のルールを揃え、担当者の正解例と照合します。

→

得意先への提案書

前年との比較や商品別の増減を整理。売場に合う提案は営業担当者が決める。

フォローメール

商談で決まったことと宿題を下書き。先方への約束と添付は担当者が確認する。

上司への社内報告

目標と実績の差を既存帳票に反映。増減の要因と次月の対策は上司と確認する。

定期集計・報告は1回90分 → 60分。人の確認・修正を含む提案時の試算です。

採用条件

昭和太郎の給料と、入社・研修にかかる費用。

毎月の給料、入社時にかかる費用、必要に応じて依頼できる追加研修の3つです。

毎月	昭和太郎の給料 **月給10万円**	稼働中の運用をサポートします。月給の対象となる業務範囲は、採用面談で確認します。
入社時・初回	採用・新人研修費 **50万円**	対象業務と承認箇所を整理し、御社の書式・手順を設定。サンプルで動作を確認します。
希望に応じて	追加研修費 **10万円から**	追加で任せたい業務に合わせ、御社独自の帳票・判断ルール・例外時の対応を設定します。

導入にはChatGPT Businessへの加入が必要です。税区分と外部サービスの利用料は、採用面談でご案内します。

書類選考の次は、採用面談

御社なら、何を一つ任せますか？

毎回、前の資料を探す。数字を別の帳票に写す。特定の人の確認で止まる。思い当たる仕事を一つお聞かせください。

任せられる工程	何を渡せば、どこまで昭和太郎が下準備できるか。
人が決める箇所	誰が何を確認し、いつ承認するか。
試すための材料	どんな元データ・書式・正解例があれば試せるか。



無料の採用面談で、一つ相談する

初回は、業務名と1回にかかるおおよその時間だけで大丈夫です。